

器 11 放射線障害防護用器具
一般医療機器 放射線防護用移動式バリア (38373000)

LX 防護衝立 X シリーズ

【形状・構造及び原理等】

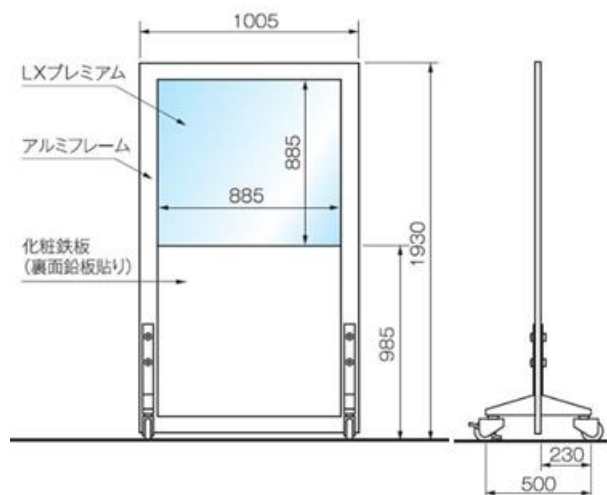
- 1) 鉛ガラスと鉛板貼り金属製パネルが金属製フレームに組み込まれた構造である。
鉛ガラスが、衝立の全面に使用された「L-A タイプ」、1/2 使用された「L-B タイプ」、1/3 使用された「L-C タイプ」がある。
- 2) 破損時の安全対策として、鉛ガラスの両面にソーダガラスを貼り合わせている。
- 3) 容易に移動できるように、フレームにキャスターが取り付けられた構造である。
- 4) 鉛ガラスと鉛板で X 線及びガンマ線を遮へいする。また、鉛ガラス部分から衝立の反対側を目視確認できる。

〈外観 (代表例)〉



L-B タイプ

〈寸法図〉



【使用目的又は効果】

X 線を用いる診断や治療において、医療従事者を X 線による被曝から保護する。

【使用方法等】

医療従事者と放射線源となる医療機器や被験者の間に置いて使用する。

〈使用方法等に関連する使用上の注意〉

- 1) LX 防護衝立はガラス製品であり、破損のおそれがある。ガラス部分に物を当てたり、強い衝撃を与えたりしないこと。
- 2) X 線を線源とした場合の遮へい性能となるように鉛ガラスの厚さが設計されているため、X 線以外には使用しないこと。

【保管方法及び有効期間等】

保管方法：ビニールシートをかけて、倉庫内保管
有効期間：特になし

【保守・点検に係る事項】

〈使用者による保守点検 (日常点検)〉
フレームなどのネジに緩みがないことを点検すること。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者・製造業者：
日本電気硝子株式会社
コンシューマーガラス事業部 製造部
住所：滋賀県長浜市高月町高月 1979 番地
電話：0749-85-2233 (代表)

〔販売業者 (販売店)〕